「豊かな人と財政のまちづくり」プラン具体策進捗管理シート

重点項目	3 . 人づくりの改革							
	A.組織の再編·整理							
実施項目	財政状況が依然として非常に厳しいことから、中短期的な取組目標に向けた、 計画的な組織づくりをすすめる。							
	取り組み内容			実施時期			効果額	
具体策		H22	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	果額(万 H24	円) H25	H26	集計 (万円)	担当課
柔軟な組織づくり	町民のニーズや重点課題 に対して責任と権限をもっ て迅速に対応できる組織 づくり	選 継続的な組織ヒアリングの実施 「検証」「改善」				1120	-	総務
22年度変更								課
変更理由								
組織力の向上	組織、職員の問題意識の 共有化			ングの実施 の現状分析	他に向けた fの実施		-	総務
22年度変更								課
変更理由								
数 値 目 標 (H26年度末)	年1回							
重視する指標	ヒアリング回数							
改革のポイント (効 果)	現状の組織体制について、妥当性や効率性を検証した上で、問題点・課題を抽出し、各課との協議・調整のうえで組織機構の見直し・整備を行い、機動的で効果的な組織体制をめざす。							

_	取り知る中窓(DLAN)										
	取り組み内容(PLAN)										
	町民のニーズや重点課題に対して責任と権限をもって迅速に対応できる組織づくり										
	組織、職員の問題意識の共有化										
	実施状況·効果·評価(DO·CHECK)										
	実	施	状	況	平成23年4月の組織改革に向け、基本方針を策定し、8月~1月にかけて全体的な組織とアリングを実施。また、その後も組織改革の中心となる担当課のとアリングを行い組織の調整やシミュレーションをしたうえで、見直し案を作成した。 【組織改革のコンセプト】 厳しい財政状況のなかで、行政課題を選択・集中し展開させるため迅速な意志決定ができる簡素で柔軟な組織とする。 (1)施策主導型の町政運営 (2)住民の視点による対応 (3)経費の削減						
平 成	効			果	トップマネジメント機能を強化することで、迅速な意志決定と部局を横断し 思疎通・連携を可能とした組織体制とすることができた。						
2	効	身	<u>₹</u>	額	**,***千円						
2 年	算 (出式	根等	拠)							
度	課題と今後の対 策				継続したヒアリングを実施し検証する。						
					スケジュールの進捗 度	100	%				
	内部評価(担当課)			指標に対する達成度	100	%					
				総合評価(内部) ABCDE	А		当初の計画通りすすみ十分な効果 が出ている				
	外 部 評 価 (推 進 委 員)				厳しい財政状況の中で、トップマネジメント機能を強化することで迅速な意思決定と部局を横断した意思疎通連携ができる組織体制に期待する。 具体的にどこまで真剣に実施することができるか大いに成果を期待する。						
	内部語	评価·	外部	評価を	受けた見直し・改善(ACTIC	N)					
	継続的に組織ヒアリングを実施し検証を行う。										

取り組み内容(PLAN)

平成 組織改革後の各課の適正な運用が図れるよう総務課としてのサポート体制を強化する。 2 3 年度 継続した各課ヒアリングを実施する。

「豊かな人と財政のまちづくり」プラン具体策進捗管理シート

3.人づ(りの改革 重点項目 B.人事評価制度の活用 実施項目 適性かつ透明性のある本制度運用をめざし、町が求める職員の育成と、能力 を最大限に発揮できる環境をつくる。 実施時期 効果額 取り組み内容 効果額(万円) 集計 担当課 具体策 (万円) H22 H26 H23 H24 H25 評価により職員自身が自 継続的な研修の実施 らの職務執行を客観的に 人材育成 とらえ強み弱みを把握 能力に応じた育成 総務 課 22年度変更 変更理由 職員個々の適正・資質・能 人事配置 適正な制度運用による評価能力の向上 力に応じた人員配置 総務 課 22年度変更 変更理由 成果主義意識の向上を目 処遇への反映 導入時期の検討・実施 的とした処遇への反映 総務 22年度変更 課 变更理由 数 値 目 100% (H26 年度末) 重視する指標 評価研修の実施(参加率) 人事評価制度の適切な運用にあたっては、職員全体に対する評価の趣旨や 仕組みの周知及び適正な評価が求められることから、研修を計画的に実施 し、評定者、被評定者双方の制度の十分な理解と適正な運用に努める。 改革のポイント 効 果 評価結果に基づく本人の適性は、組織の活性化や人材育成、人事異動等に 非常に寄与していると考えられることからさら推し進めることとし、評価結果に 基づく研修制度との連携により制度のさらなる充実に努めていく。

	取り組み内容(PLAN)											
	評価により職員自身が自らの職務執行を客観的にとらえ強み弱みを把握 能力に応じた育成											
	職員個々の適正・資質・能力に応じた人員配置											
	成果主義意識の向上を目的とした処遇への反映											
	実施	犬況 ·	効果	・評価	(DO·CHECK)							
					評価の視点に目標管理(成を行った。	(業績評値	西)を国	取り入れ各職員のスキルアップと育				
	実	施	状	況	平成22年度人事評価結	平成22年度人事評価結果を平成23年度人事異動の参考資料とした。						
					平成21年度の試行評価を基に処遇反映のシュミレーションを行った。							
平成	効			果	年度当初に組織目標を掲げることで職員ひとりひとりが目標の実現に向かて能力を最大限に発揮し、やりがい(働きがい)や使命感を持って職務を遂行させることができた。							
2	効	Ę	果	額	**,***千円							
年度	算 (出式	根等	拠	-							
	課題と今後の対策					た制度運	用をし	運営を図り町民に信頼される役場のしていきたい。また、職員間の理解度				
					スケジュールの進捗 度	100	%					
		内 部 評 (担 当 課			指標に対する達成度	100	%					
				総合評価(内部) ABCDE	В		当初の計画通りすすみ効果が出ている					
	外 部 評 価 (推進委員)					ことは評価	面する	哉員ひとりひとりがやりがいや使命感 る。今後について、職員全員が更なる ⁻る。				
					受けた見直し·改善(ACTIO			に、河供化力と言いてもある無応と				

人事評価制度が円滑に運用されるよう制度の周知を行うと同時に、評価能力を高めるための講座を 継続的に開催する。

	今後も円滑な制度運用ができるように、対象となる職員に対して人事評価制度の意義や目的、手法 を習得するため研修を実施していく。
年	

取り組み内容(PLAN)

「豊かな人と財政のまちづくり」プラン具体策進捗管理シート

重点項目	3.人づ(りの改革							
	C.計画的な定員管理と民間委託の活用							
実施項目	減らすことを目的とせず、民間委託の推進に見合った定員管理をめざす。							
具体策	取り組み内容			実施時期	•		効果額 集計	担当課
共体束		H22	H23				(万円)	担当林
定員管理計画の見 直し・策定	民間委託の推進に見合っ た定員管理 一般職の計画の検証 一般職以外の計画の策定				定·進捗管理 (5年間予)		-	総務課
22年度変更								них
変更理由								
効率的・効果的な人 員配置	民間委託の推進に見合っ た定員管理 一般職の計画の検証 一般職以外の計画の策定		新定員管	意理計画の	進捗管理		-	総務課
22年度変更								HAIX
変更理由								
数 値 目 標 (H26 年 度 末) 現状維持(150人体制)								
重視する指標	重視する指標職員数							
改 革 の ポ イ ン ト (効 果) 各課の業務実態に応じた適正な人事配置を行う。								

	取り組み内容(PLAN)									
		<u>/</u> 見合った定員管理・一般職(の計画の検証	·一般職以外の計画の策定						
	民間委託の推進に見合った人員配置・一般職の計画の検証・一般職以外の計画の策定									
	実施状況·効果·評価(DO·CHECK)									
	実施状況	職員数については、150名1町の運営体制等の検討が らなかった。 行政評価は、計画策定中で	遅れたため、新 ごあったため組	大維持とすることとなったが、今後の 行たな定員適正化計画の策定には至 織ヒアリングのなかで、民間可能業 が抑制」と「業務の効率性」を意識し、						
	効 果	これまでからも積極的に職 が、財政構造の硬直化もあ	りすぐには、欬	歳出予算の見直しに取り組んできた カ果が現れない状況にあるが、150名 ある組織体制づくりを行った。						
平	効 果 額	**,***千円								
成 2 2	算 出 根 拠 (式 等)	-								
年度	課題と今後の対 策		(資源を駆使し [・]	証を行い、定員管理の方向性を検討 て、組織の総合力を最大限に活かす						
		スケジュールの進捗 度	40 %							
	内 部 評 価 (担 当 課)	指標に対する達成度	40 %							
		総合評価(内部) ABCDE	D	当初の計画通りすすんでいるが、効果が出ていない						
	外 部 評 価 (推進委員)	検討する必要がある。また の効果を発揮することを期	人員配置につ 待する。	ながら、定員管理を多角的に判断・ いても、150名の組織体制で最大限						
	内部評価・外部評価を受けた見直し・改善(ACTION) 行政評価や組織ヒアリングの結果を基に必要職員数の検証を行い、定員管理の方向性を検討す									
	行政評価や組織ビアる。	リングの結果を基に必要職員	貝剱の検証を行	Tい、正貝官埋の方向性を検討す						

|取り組み内容(PLAN)

成23年

民間委託の推進に見合った定員管理計画の策定 (1)一般職の計画の検証 (2)一般職以外の計画の策定

度 行政評価結果と民間委託の推進に見合った人員配置